

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(148) 議事録

日 時	平成 30 年 9 月 11 日 (火) 18:30~20:30
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生 勉 (副代表) 阿部ひで・今野義正、(事務局長) 今野慎介、千葉洋子、宇佐美久夫、南部日呂志 (事務局) コンサルタント 2 名
オブザーバー	市職員 震災復興部 3 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報共有 2. 閑上地区のまちびらきに向けて 3. その他
資 料	資料-0 次第、第 146 回世話役会議事録案 資料-1 閑上地区まちびらきプレゼン大会企画書 資料-2 プレゼン大会スケジュール 資料-3 まちびらき実行委員会お知らせ原稿案 資料-4 第 1 回まちびらき実行委員会資料一式 資料-5 第 6 次長期総合計画策定にあたって

○ 協議要旨

0. 事前確認について

<議事録確認>

- ・ 第 147 回世話役会議事録は、一部修正して確定することとした。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

- ・ 県道の本設開通について、自転車利用について説明があった。
- ・ 名取市の長期総合計画策定に向けて、市民懇談会への参加、団体懇談会の開催が要請され、協力することとなった。

<世話役からの情報提供>

- ・ 特になし

<前回からの動き>

- ・ 県道西側の住民顔合わせ会は盛況に開催されたことが報告された。
- ・ 水辺でカフェは中止だったが、シラス祭りは盛況だったということが報告された。

<今後の動き>

- ・ 県道西側の集会所のワークショップへの参加を積極的に行うことが申しあわれた。

2. まちびらきに向けて

- ・まちびらき実行委員会が開催され、まち協の会長と副会長がそれぞれ役職に就いたことが報告された。
- ・プレゼン大会の企画書を実行委員会で説明し、開催への理解と協力を求めることが報告された。
- ・参加団体の根回しを世話役で手分けして行うこととした。

3. その他

- ・秋祭りの飲食提供を実施することとなった。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は9月25日（火）とする。

次回予定:世話役会(149)9/25 (火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

0. 事前確認

資料-0 第147回世話役会議事録案

<議事録の確認>

- ・第147回世話役会議事録は、一部修正して、確定した。

1. 情報共有

<名取市情報提供>

→県道塩釜亘理線及び閑上港線の10月1日開通の話について、追加の話として、通行可能場所の説明、断面図の説明に加え、自転車道の説明を行った。自転車専用道路、自転車通行帯の設置により歩行者との分離を行う整備となる。(市：区画整理課)

- ・自転車道と車道の区分は？

→県道塩釜亘理線の自転車専用道路は縁石で区分する。閑上港線の自転車通行帯は青い線を引く予定。県道の開通告示は最終的に31年度末なので、当面は通行止めになっているかもしれないが、運用について県と協議していく。(市：区画整理課)

- ・県道と大橋のとりつきは？

→閑上大橋は歩道が左側しかない。あくまでも自転車は車道を通るものとし、仙台側からのアクセスは車道を通行し、閑上地区内は、専用道路を通行することになる。(市：区画整理課)

- ・閑上大橋は東側を自転車が走ると車両が追い越せない。通常は歩道を走っている。

→将来的には、堤防から降りれる階段を西側につける予定で、東はかわまち方面へいける道路が整備されることになる。(市：区画整理課)

→長期総合計画策定にあたっての資料を説明、2か年で策定予定、計画策定にまち協から参画をお願いしたい。市民懇談会にまち協から1名参加。また、別に関係団体としてまち協と意見交換をしたい。震災復興計画は31年度まで、その後は長期総合計画で引き継ぐ予定である。(市：政策企画課)

・いつまでに決めるのか？

→今月中にお願いしたい。団体懇談会は時期を調整する、市民懇談会は9月22日までとしているが、9月末までにメンバーを確定したい。(市：政策企画課)

・沿岸部のスポーツ振興にパークゴルフばかりだが、今後、名取市として子供たちの陸上競技需要への対応などは、どう考えているのか？

→新しいものは復旧のため導入できないものもある。施設維持や需要について検討していくことが必要と考えている。(市)

→第5次の振り返りは？(事務局)

→すでに作業はしており、昨年度末で達成度を検討しており、市民懇談会に示す可能性もある。(市)

・スポーツの方向性についても懇談会で意見していきたい。

→まち協には、テーマを絞って、まちづくりに対する意見を聞くという部分がある。(市)

→団体との懇談会で様々な意見を言うことは可能。市民懇談会のまち協参加のテーマにスポーツはマッチしていない。テーマへのマッチングは調整する。スケジュールは流動的で、30年度中に意見を聞くこととしている。長期総合計画骨格作りを今年度は考えている。その後は肉付け、スケジュール調整はできる。(市)

・南部氏に市民懇談会への参加を決定する。

→団体懇談会は、一つの団体とお話しすることをイメージしている。聞く時間は調整できる。今後、時期を調整させてほしい。(市)

<世話役情報提供>

・特になし

<前回からの動き>

→まちびらき実行委員会が開催され、資料が配布された。

→県道西側の顔合せ会は60名が参加、関係含め75名となり、小中学校のモールで開催、机を6テーブル設置し、満席になった。うまくいった印象だと思う。若い人も多く参加した。県道の南側の若い世帯も参加した。(市)

・まあまあ集まったかなという印象。人集めの苦労が功を奏したと思う。

・第2回はいつになる？

→10月末か11月か、住宅地図を配布したことが好評だった。(市)

・それはもらえるのか？

→参加者を中心に配布予定、今後も内容を強化しながら整理していく。(市)

・小中学校と地区民運動会は開催された。住民も多く参加したので、うまくいったと思う。

・来年もこのパターンをとるのか、分離すべきなのか？

・それは検討課題だろう。

・住民が増えれば、やはり開催形態も検討すべきだろう。学校と地区との協議もあるので、今後、震災前の状況に戻すかどうかは検討が必要だ。

・中央公園の整備が来年なので、会場として利用することになるだろう。そうした場合、幼稚園や保育

所などの参画も含めて検討が必要だろう。

- ・水辺でカフェは中止だったが、シラス祭りは盛況だった。渋滞がひどかった。水辺でカフェの別の日に開催は？
- ・予定として考えているが、イベントが多いので、天気が良いければなあ~と思う。
- ・生シラスは傘さしても並んで購入していた、
- ・催し物に面白いのがあったので、天気に恵まれなくて、アドバルーンとか、子供対応のイベントなども予定していたので残念だった。
- ・凧作りをできる環境ではなかったが、イベント自体は面白いと思っていた。

<今後の動き>

→県道西側の集会所のワークショップについて、参加をお願いしたい。

- ・女性の参加をなんとかしたい。
- ・保育園なども参画もいいのか？
- ・必要なものや条件なども決まっているので、議論はしやすいと思う。地域の特性を生かすことを理解してもらうことが必要だろう。
- ・中央集会所の活用経験なども聞きながら検討していくべきだろう。

<ニュースレター>

- ・なるべく早く発行すべきだろう。
 - ・読んでもらえるタイミングは必要。
- 内容は充実しているので、できれば早めに発行したい。(事務局)
- ・写真を差し替える、プレゼン大会の資料は別のものに差し替える。
 - ・日程とか、そのほかの資料をいれれば、ほかの記事を大きくしてもよい。
 - ・読んでいるかどうかの確認もしたい
- 内容をメーリングリストで確認し、早い段階で発行する。(事務局)
- ・有志の会の発足日は？
- 調べて確認する。(市)

2. まちびらきに向けて

→会議録と配布資料を説明(市)

- ・次回は9月26日にあるので、それ以降、具体的に検討していくことになるだろう。
- ・市で検討したことを議論していくと感じている。

→芸能人等の参画は、東北放送に話をしている。(市)

- ・自衛隊の吹奏楽団とか、高校生などの楽団などが望ましいのではないかという意見があった。
- ・事業者バックアップをしっかりとってもらうということをベースに進めていきたい。
- ・海上自衛隊も陸上自衛隊も楽団はもっているが、関係性を踏まえて整理、司会も重要だ。

→公民館館長が開館まじかなので対応に不安という意見があった。プレゼン大会の資料は説明したが、あまり、参加者の理解があったかわからないが、やるならやってということだろう。学校関係者からは協力を承諾された。

→配布資料説明（事務局）

- ・ながれはよい。スケジュールと内容について、実行委員会に提示する必要がある。
- ・資料を事前にメールでながす。
- ・25日は最終確認が必要。

→団体への打診も必要かなと思う。（事務局）

- ・プレゼン大会への参について各団体の意向を確認する。世話役で役割分担する。

→大学などの学校はなかなかどの教員に相談したらいいかわからないらしい。（事務局）

- ・仮設住宅に来ていた人に聞けばいいのでは？
- ・すでに仮設住宅での活動は終焉しているので、パイプが見えない、
- ・実行委員会に参加した人に聞けばいいのでは？

→どっと名取は区画整理課が話してもいい。（市）

- ・説明資料は、企画書を整理して作成すればよい。

→リストアップ以外の団体はないのか？（事務局）

- ・関係団体に声がけしていきながらそれ以外の団体への声がけも検討すればよい。
- ・実行委員会の予算は、名取市が抑えるのか？

→実行委員会が予算を持つと会長が権限を有することになるが、普通は名取市町では？（事務局）

- ・会長にそこまでの権限はないと思う。
- ・仮設住宅に来ていただいた音楽関係の方とか、企画次第だが、感謝する対象としてはより広い対象者を考えてほしいと思う。
- ・実行委員会の会長と協議会の会長になっているが、協議会での意見を実現していくというスタンスで、実行委員会と協議会の情報共有はしていく、

3. その他

・9月16日に閑上小中学校、石狩支庁との交流会がある。会場は交流会が学校、それ以外は海岸で実施予定だが、震災もあり、流動的である。

・舟運事業が終了したが、楽しめるものだった。しかし、告知が不十分だと思う。案内もわるい。終了しているので、旗の撤去も徹底すべき。

- ・閑上港線が開通すると、地区内から出る道路との交差点に信号交差点がつくのか？

→つかない。（市）

- ・岩沼警察が管理しているので、実際の状況を踏まえ、設置するらしい。

→工事班に確認する。（市）

- ・住民への周知をより丁寧にする必要がある。
- ・閑上四郎丸線からの通過交通についても、対応が必要だろう
- ・朝晩の通行規制なども、道路が広がったので、速度も速い、危険度が高まっているので、対策を望む。

- ・閑上で開催予定のベトナムのイベントと復興マラソンの開催日が重なっているようだ。

→秋祭りへのまち協の出店計画だが、昨年度と同じ飲食提供をするか？（事務局）

- ・やはり飲食は考えたい。

→かわまちテラス出店業者等と段取りして報告する。(事務局)

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は9月25日(火)とする。

次回予定:世話役会(148)9/25(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室